

カテゴリ: 地域活性化

2025年7月18日

第25043号



つながりは、 未来への翼だ。

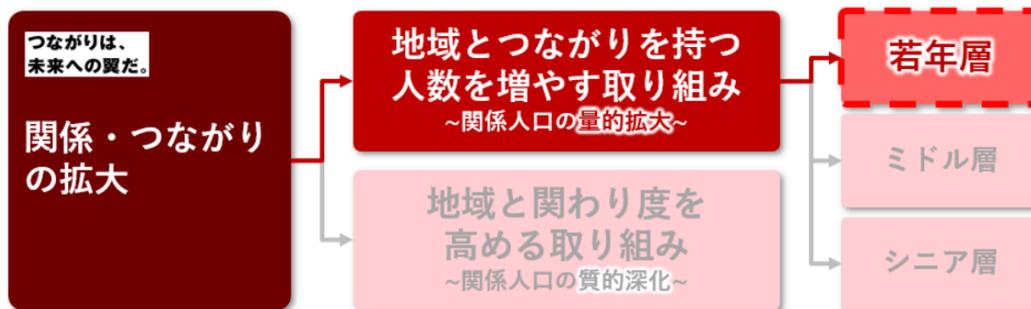
学生と地域をつなげる「JALガクツナ プロジェクト」、始まる

～インターン型の地域密着プログラムで、次世代を担う若者の挑戦を応援します～

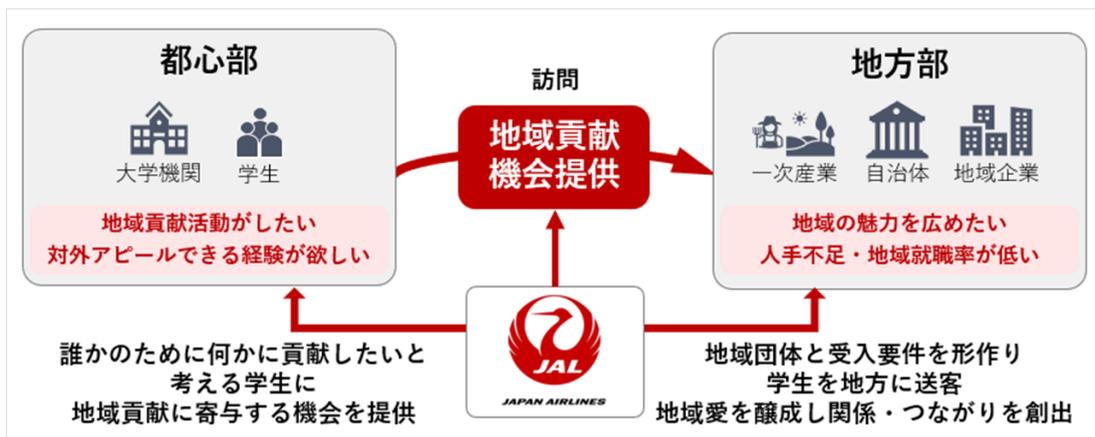
- ・「移動を通じた関係・つながり」の創造に向け、関係人口そのものを増やす取り組みの一環として「JALガクツナ プロジェクト」を始動します。
- ・「JALガクツナ プロジェクト」は、地域貢献に関心を持つ学生と、地域の課題解決の担い手を求める地方自治体や地域事業者とをJALがマッチングすることで、「ガク」生と地域を「ツナ」ぐプロジェクトです。学生は移動や住居のサポートを受けながら、地域貢献を通じ、地域とのつながりを育むことができます。
- ・2025年は夏と冬の2度開催を予定しており、第1弾となる夏のプログラムについては、7月18日(金)から参加者の募集を開始します。

JALグループでは中期経営計画においてESG戦略を最上位の戦略と位置付け、「移動を通じた関係・つながり」の創造に取り組んでいます。「つながりは、未来への翼だ。」をコンセプトに据え、関係人口そのものを増やす取り組みの一環として「JALガクツナ プロジェクト(以下、「本プロジェクト」)」を始動します。次世代を担う若者たちが、地域貢献を通してお気に入りの地域とのつながりを育むためのプログラムを提供します。

■JALグループ「移動を通じた関係・つながり」創造への取り組み



本プロジェクトでは、地域の課題解決の担い手として、若く新しい人材を求めている地方自治体や地域事業者と、地域貢献に関心を持ちながらも機会がなく一歩を踏み出せずにいる学生とをJALがマッチングします。JALと地方自治体が協力して移動・滞在費用をサポートし、学生の皆さまはインターンシップのように実際に地域へ数週間滞在し、自治体や事業者の中に深く入り込みながら、共にその地域特有の課題解決に取り組み、地域とのつながりを育てていただくことができます。濃密な滞在期間を終えた後も、「JALガクツナ プロジェクト」参加者のコミュニティを通して学生・地域・JAL間のつながりを継続的に育み、学生の皆さまの挑戦を応援します。





本プロジェクトは、2025年度は夏と冬で2度の開催を予定しており、夏に実施の第1弾は福岡県宗像市が対象となります。宗像市で第一次産業を営む農家・漁業者が受入事業者となり、学生の皆さまには実際に現場でお仕事を体験していただきます。その時に肌で感じた地元産業の魅力を、学生ならではの視点で発信するのが第1弾のプログラムです。第2弾については12月頃に詳細をお知らせします。

JALは本プロジェクトを通して、若者と各地域の間に持続的なつながりを育み、若い世代の関係人口を創出するだけでなく、次世代を担う若者の挑戦を応援してまいります。

■「JALガクツナ プロジェクト」2025年第1弾 概要

地域滞在期間 : 2025年8月24日(日)～9月6日(土)

※滞在期間終了後、12月頃までに地域産業の魅力を発信していただきます。

※発信までには、JALが定期的なフォローアップを行います。

対象者 : 首都圏1都3県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)に在住の大学生・大学院生

受入地域・事業 : 福岡県宗像市の第一次産業に従事する農家・漁業者

参加費 : 宿泊費 45,000円

※滞在にかかるその他費用はご自身での負担となります。

※滞在期間中は、レンタカーの貸与がございます。

※移動費は、東京(羽田)＝福岡 1往復相当分(18,000マイル)を提供します。

応募期間 : 2025年7月18日(金)～8月3日(日)

選考結果 : 2025年8月5日(火)17時より、申し込み時に登録いただいたメールアドレスへ通知

募集人数 : 8名(1事業者あたり2～3名を受け入れ予定)

お申し込み : <https://furumusu.jal.co.jp/plan/228>

以上